

りとせ相模大野こども園

子育て支援広場 子育て情報 令和5年9月号

今年の夏も厳しい暑さが続きました。それでも子ども達は、全身で水の感触や気持ち良さを感じ、夏ならではの遊びを体中で楽しんでいました。室内でも氷や色水・新聞紙、泡遊びや寒天遊び、絵具遊びなど、子ども達の興味や関心、発達段階、その日の登園人数や健康状態に合わせて活動を進めてきました。

りとせ相模大野こども園では、子育て支援や交流を行いながら、地域の子育て世代の親子と園児が楽しく過ごす機会を提供しています。毎週水曜日・木曜日は園庭開放日となっています。園児たちと一緒に遊んでみませんか。ご利用をお待ちしています。※9月の園庭開放のご利用は事前に園へお問い合わせください。

月	地域交流 (予定)
4月	絵本読み聞かせ
5月	シャボン玉で遊ぼう
6月	小麦粉ねん土であそぼう
7月	給食試食会
8月	夏祭り
9月	運動会
10月	ハロウィン
11月	保育ウィーク
	(お店屋さんごっこ)
12月	サンタをつくろう
1月	伝統あそびを楽しもう
2月	ひな祭り製作
3月	ひな祭り会

※内容と日程が決まりましたらその都度ご案内いたします。早めに予定を確認したい場合は、園にご連絡ください。

1, 2, 3歳強情っぱり?!

赤ちゃんの時は可愛いばかりだったけど、1歳を過ぎると「イヤ!イヤ!」が……。2歳頃からは、自分の思う通りにならないと大泣きすることも出てきます。「もぉ!いいかげんにして!」と思うこともあるかもしれません。こんな時、どうすれば良いのでしょうか?

1歳半頃から3歳頃の子ども達は「～しなさい!」などの命令口調が苦手です。子どもの思いを大事にしながら自分の思いを伝えてみてはどうでしょう。

- 気持ちに共感する。[～したかったのね]
- 思いを伝える。[ママは〇〇がしたいの]
[クマさんは、〇〇なんだって]
- 自分で選ばせる。[〇〇と××とどっちにする?]
- 尊重する。[〇〇をお願いね]
⇒お手伝いしてくれたら必ず感謝する。
- 理由を伝える。[〇〇だから、××しようね]
⇒言っても分からないと決めつけず理由を伝える。
- 見通しをもたせる。[〇〇したら××しようね]

でも、大泣きしてどうにもならない時は・・・しばらく泣いてもらって・・・頃合いを見計らって・・・「もう、おしまい」や「じゃあ、お茶飲もうか」など、気持ちを切り替えたり立て直したりすると良いと思います。

どの子も1歳から3歳頃は強情っぱりで当たり前です。歩き出す前にハイハイをするように、強情や「イヤイヤ」は、子どもが自分を作っていくためにどうしても通らなければならない道なのです。やがて、思いを言葉で伝える力、見通しを持つ力、状況理解力などが発達してくると、強情っぱりは自然に消えていきます。

大人も見通しをもって子育てを楽しみたいですね。

育児相談

子育てをされていて、不安に思うことや誰かに相談してみたいと思う時はありませんか?りとせ相模大野こども園では、育児相談をお受けしています。お気軽にお電話ください。

〒252-0303

相模原市南区相模大野3-16-18 TEL 042-705-4500